

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身やご家族の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 胸腺上皮性腫瘍におけるリピドミクスを用いた新規治療標的・層別化因子の探索
	●研究の対象 本学で実施している研究課題 22-103「胸部悪性腫瘍における患者由来の病理標本・組織・細胞株を用いた診断法・予後因子・腫瘍制御因子の前向き探索的観察研究」に登録された方のうち、胸腺上皮性腫瘍に対して通常診療の手術を施行した方
	●研究の目的 この研究の研究対象者は胸腺上皮性腫瘍（胸腺腫、胸腺癌）で手術を受けられる患者様です。胸腺上皮性腫瘍は進行すると周囲の臓器に浸潤し、他の臓器へ転移して生命にかかわる病気です。治療方法など明らかにすべきことがまだ多く残されています。 この研究の目的は、胸腺上皮性腫瘍における有効な治療戦略を探索することです。有効な治療戦略を見つけることによって、将来の治療成績の向上が期待できます。さらに、この研究は病気の原因の解明につながる可能性があり、将来新たな治療方法が開発されるきっかけになると考えられます。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2029 年 3 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、既往歴、合併症、アレルギーの有無、家族歴、生活歴、血液検査データ、画像検査データ など 試料：手術で採取した腫瘍組織および正常部の組織
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 国立大学法人浜松医科大学 医学部附属病院第一外科診療科群 船井和仁
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 医学部附属病院第一外科診療科群 担当者： 武井健介 TEL： 053-435-2276 E-mail： k.takei@hama-med.ac.jp
----------	---